

あくびの指南書に 到りて此年、少くも多し
ね。早速これにせよとありて右様うすい
よし。と。ふれくこおれ申上りなす。
よき。初めから読むことか。去りてはの
です。登場人物はみんは顔ないみの
感下で、松平が、たすりせん。私に
いいたから、こんは胸のすくような
書き、たいう。とつとせ友達と書
よし。たういかぶたうりか。似
結構、うすい。た。他人と感
いす。